



神河に春の「祝電」

「サクラ サ ク」

桜39

ひと咲く、むら咲く、まちが咲く。

神河咲く物語



「サクラ」の名称の由来は、一説に「咲く」に複数を意味する「ら」を加えたものとされ、元来は花の密生する植物全体を指したといわれています。また、他説として、春に里にやってくる稲(サ)の神がのりうつる座(クラ)だからサクラであるとも考えられています。

神河町の町花「さくら」

平成 18 年 11 月 23 日制定

ハート型のさくらの花びらが重なりあう姿は、神河町の将来像「ハートがふれあう住民自治のまち」をイメージさせ、町のシンボルにふさわしいものとして選定されました。

神河町の「宝もの」

かんざき桜の山 桜華園

桜華園は、240種3,000本の桜を楽しめる、全国でも珍しい桜の青空博物館です。品種数が西日本随一多いので、全山が一度に満開を迎えるのではなく、お彼岸から5月の連休頃まで、色々な桜の花をお楽しみいただけます。



〒679-2425

兵庫県神崎郡神河町東柏尾146番地

TEL・FAX.0790-32-2299

(開園期間中のみ)



神河町の
マスコットキャラクター
「カーミン」

- * 生年月日: 平成22年2月11日
- * 性格: 恥ずかしがり屋だが神河町を愛していて、神河町の町づくりのために頑張る、頑張り屋さんです。
- * 趣味: 祭やイベントが好き。

ご案内・お問い合わせ先



神河町田園空間博物館研究会
「咲くまちサロン」花部会

〒679-3116 兵庫県神崎郡神河町寺前64

神河町地域振興課内

TEL.0790-34-0971 FAX.0790-34-0691



神河町観光協会

〒679-3112 兵庫県神崎郡神河町鍛冶142-47

カーミンの観光案内所内

TEL.0790-34-1001 FAX.0790-34-0777



神河町への交通アクセス

●お車をご利用の場合

中国自動車道・吹田I.C.より
播但連絡道路経由神崎南ランプまで約80分。

●JR・バスをご利用の場合

JR姫路駅より播但線で寺前駅まで40分。
寺前駅を中心に神姫グリーンバスにて
各集落の最寄りのバス停まで。